道徳学習指導案

１　日　時　　　平成　　年　　月　　日（　　）

２　学年・組　　小学校　第６学年　　組

３　主題名　　　郷土の先人に学ぶ　　４－（７）郷土愛・愛国心

４　資料名　　　【鈴木　利貞】心豊かな教育を目指した幼年会

５　本時の学習

　　（１）ねらい

　　　　　郷土に尽くし伝統と文化を育てた先人の努力を知り、郷土を愛する心情を養う。

　　（２）本時の展開

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 学習活動 | 指導上の留意点 | 備　考 |
| 導　入 | １「郷土の先人に学ぶ」の表紙を見ながら考える。　○郷土、先人の意味を知る。　○座間市が誇れる先人について考える。 |  |  |
| 展　　開 | ２　座間市の先人「鈴木利貞さん」について学ぶことを知る。座間市のために尽くした鈴木利貞さんの考えを知ろう。３　範読（P7～P11）を聞いて、利貞さんについて考える。　○利貞さんについて知る。　　・体が弱い　・気が弱い　　・本が好き　・勉強が得意　○利貞さんが育ったころの座間の　　様子を知る。　　　　・隣村と仲が悪い　　・農家　　・子どもは家の手伝い　　４　利貞さんの願いや夢について知る。　○利貞さんの日記から考える。　　・自分が座間のためになる子どもたちを育ててみせる。　○お話し会での言葉から考える。　　・「けんかをするな」５　利貞さんの考えを引き継ぐ「幼年会」の子どもたちが作った「柿の木の下の誓い」について考える。・小さい者を可愛がる。・大きい者の言うことを聞く。・けんかや悪いたずらをしない。・悪口を言わない。 | ・本時の目標を確認する。・利貞さんのことや利貞さんが育った頃の座間の様子がわかるところに、印を付けながら聞かせる。・２つの資料から、利貞さんが何を大切に考えていたかを知ることができるようにする。・４で知った利貞さんの考え方から、「柿の木の下の誓い」を考えさせる。・幼年会の一人になったつもりで、みんなが仲よく過ごすために何が必要かを考えさせたい。・「柿の木の下の誓い」が現在の「座間っ子みんなの誓い」に引き継がれていることを伝える。 | 利貞さんの写真昔の座間の写真利貞さんの日記（資料①）お話し会の会話（資料②）幼年会の写真柿の木の下の誓い（資料③）ワークシート座間っ子八つの誓い |
| まとめ | ６　範読（P11～P17）を聞く。７　学習感想を書き、感想を発表する。 | ・学んだことを振り返りながら、聞かせる。【評価】郷土に尽くし伝統と文化を育てた先人の努力を知り、郷土を愛する気持ちが生まれたか。　　　　　（ワークシート） | ワークシート |